

## 達成状況評価書(平成25年度)

部局名:文学研究科・文学部

| 項 目                           |                           | コメント  |
|-------------------------------|---------------------------|---|
| 1. 教育<br>(大学の年度計画: 1~7)       | 教育に関する年度計画の達成状況           | <p>【年度計画の達成状況】<br/>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】<br/>平成25年度は、カリキュラム改革に向けた準備作業としての学部・研究科での開講科目とそのカテゴリーの総覧化、入学試験成績と卒業論文成績等の相関関係の調査を実施するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>また、卒業生、修了生約7000人に対するアンケート調査を実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】<br/>特になし</p>                      |
| 2. 研究<br>(大学の年度計画: 8~10)      | 研究に関する年度計画の達成状況           | <p>【年度計画の達成状況】<br/>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】<br/>平成25年度は、内外の大学・研究機関等と共同研究を進めるため、「文学研究科国際的・社会連携型人文学研究教育クラスター」を創設し、5件の共同研究を採択しており、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】<br/>特になし</p>   |
| 3. その他<br>(大学の年度計画: 11~17)    | (1) 社会連携、社会貢献<br>(2) 国際交流 | <p>【年度計画の達成状況】<br/>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】<br/>平成25年度は、エラスムス・ムンドゥス・マスタープログラム（ユーロカルチャー）の欧州域外協定校（フル・パートナー）として教員、学生の受け入れを行うなど積極的に取り組んでいる。また、ヘキサゴン・プログラムに基づき、ハイデルベルク大学、ゲッティンゲン大学との国際ワークショップ等を通じた教員・学生の相互交流を実施するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】<br/>特になし</p> |
| 4. 業務運営以降<br>(大学の年度計画: 18~30) | 業務運営全体に関する年度計画の達成状況       | <p>【年度計画の達成状況】<br/>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】<br/>平成25年度は、部局独自の基金を原資とした奨学金制度の設立による学生に対する支援、競争的外部資金を新規に獲得あるいは申請した教員への運営費交付金の割増配分など、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】<br/>特になし</p>  |
| 全体の項目に関する達成状況                 |                           | <p>【計画の達成状況】<br/>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】<br/>平成25年度は、カリキュラム改革に向けた準備作業及び調査、教員・学生の国際交流、部局独自の奨学金制度を設立等、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】<br/>特になし</p>  |